

多機能性新規ベリーの産地化技術の確立と新加工品の開発

多機能性新規ベリーとは？

シベリア原産のグミ科植物

Hippophae rhamnoides L.

ssp.mongolica のことである

ロシア名:オビルピーハ



一番の特徴は…
ビタミンEなどの多機能性成分を多量に含み、加工食品や化粧品等の原料にもなる。
根粒菌が共生するので中山間地に適する！

研究課題

多機能性遺伝子の解析 = 国立大学法人東北大学
栽培管理方法の確立 = 陸前高田市
総合営農指導センター
生産安定化技術の確立 = 岩手県農業研究センター
多機能性成分の解析 = 岩手県工業技術センター
商品開発・マーケティング調査 = (有)神田葡萄園

研究内容

果実の多機能性関連遺伝子の解析

根粒菌の機能解析

果実の多機能性成分の解析
果実の生理機能性の解析

栽培管理方法の確立

生産安定化技術の確立

加工食品等の開発

マーケティング調査

経営レベルでの実証

達成目標

栽培技術の確立・新加工品の開発

期待される波及効果

中山間地の園芸振興
高付加価値果実加工製品の生産